

9月12日(木) 日程

	第 1 会場 仙寿(2F)	第 2 会場 クリスタルホール(2F)
12:00	11:30~12:30 運 営 委 員 会 葵(2F)	
13:00	開会の辞	
13:00	13:00~13:40 HUS(1~4) 座長:宮田 曠	13:00~13:50 腎移植1(13~17) 座長:星長 清隆
14:00	13:40~14:20 腎不全1(5~8) 座長:柳原 俊雄	13:50~14:20 看護1(18~20) 座長:大橋 信子
15:00	14:20~15:00 腎不全2(9~12) 座長:赤司 俊雄	14:20~14:50 看護2(21~23) 座長:古庄あゆみ
16:00	15:00~16:00 司会:栗田 孝 招請講演 「臓器移植における日本人の死生観」 演者:加地 伸行	
17:00	16:00~17:20 司会:矢戸清一郎 :藤澤 正人 シンポジウム1 「小児腎移植におけるMMFの現状と問題点」 藤澤 正人 矢戸清一郎 後藤 芳充 渡井 至彦 近本 裕子 共催:日本ロシュ(株)	16:00~17:20 司会:里村 憲一 :本田 雅敬 シンポジウム2 「小児期慢性骨異栄養症の治療戦略」 里村 憲一 田中 弘之 幡谷 浩史 服部 元史
18:00	17:20~18:00 特別講演1 「尿細管の発生と成長因子」 司会:伊藤 雄平 演者:竹村 司	
19:00	18:00~19:00 司会:島田 憲次 サテライトセミナー1 「腎臓の発生と腎奇形の病理」 共催:中外製薬(株) 演者:長田 通夫	18:00~19:00 司会:吉村 了勇 サテライトセミナー2 「生体腎移植にみるさまざまな家族 —小児・思春期の場合—」 共催:藤沢薬品工業(株) 演者:春木 繁一
20:00	19:00~ 懇 親 会 千里阪急ホテル パオーレ/プールサイドテラス(2F)	

9月13日(金)日程

	第1会場 仙寿(2F)	第2会場 クリスタルホール(2F)
8:00	8:00~8:40 腹膜透析1(24~27) 座長:長谷川廣文	8:00~8:40 腎移植2(39~42) 座長:相川 厚
9:00	8:40~10:00 Interactive session 「CAPD vs 移植 -あなたはどのように考えますか-」 吉村 仁志 馬庭 幸子 豊浦麻記子 鈴木 博美 中村 智子 永渕 弘之 共催:旭化成(株)	
10:00	10:00~10:40 教育講演 「慢性腎不全患者の生涯治療」 司会:大島 伸一 演者:高橋 公太	
11:00	10:40~11:20 特別講演2 「Current topics in steroid resistant idiopathic nephrotic syndrome」 司会:谷澤 隆邦 演者:Patrick Niaudet	
12:00	11:20~12:00 特別講演3 「小児PD療法とQOL」 司会:伊藤 克己 演者:郭 義胤	
13:00	12:00~13:00 ランチョンセミナー1 「小児PD療法の現状と問題点」 共催:バクスター(株) 演者:本田 雅敬	12:00~13:00 ランチョンセミナー2 「The role of Simulect in renal transplantation」 共催:ノバルティスファーマ(株) 演者:Patrick Niaudet
14:00	13:00~13:30 総 会	
15:00	13:30~14:20 腹膜透析2(28~32) 座長:高橋 昌里	13:30~14:20 先天性異常(43~47) 座長:野々村克也
	14:20~14:50 血液浄化法1(33~35) 座長:都築 一夫	14:20~15:00 腎移植3(48~51) 座長:上村 治
16:00	14:50~15:20 血液浄化法2(36~38) 座長:伊丹 儀友	
	閉会の辞	

特別演題プログラム

招 請 講 演

9月12日(木)(15:00～16:00) 第1会場

『臓器移植における日本人の死生観』

演者：加地^{かし} 伸行^{のぶゆき} (大阪大学名誉教授)

司会：栗田^{くりた} 孝^{たかし} (近畿大学 泌尿器科)

教 育 講 演

9月13日(金)(10:00～10:40) 第1会場

『慢性腎不全の生涯治療』

演者：高橋^{たかはし} 公太^{こうた} (新潟大学 泌尿器科)

司会：大島^{おおしま} 伸一^{しんいち} (名古屋大学 泌尿器科)

特 別 講 演

9月12日(木)(17:20～18:00) 第1会場

『尿細管の発生と成長因子』

演者：竹村^{たけむら} 司^{つかさ} (近畿大学 小児科)

司会：伊藤^{いとう} 雄平^{ゆうへい} (久留米大学医学部附属医療センター 小児科)

9月13日(金)(10:40～11:20) 第1会場

『Current topics in steroid resistant idiopathic nephrotic syndrome』

演者：Patrick Niaudet^{パトリック ニオーデ} (Service de Nephrology Pediatrique

Hôpital Necker-Enfants Malades)

司会：谷澤^{たにざわ} 隆邦^{たかくに} (兵庫医科大学 小児科)

9月13日(金)(11:20～12:00) 第1会場

『小児PD療法とQOL』

演者：郭^{かく} 義胤^{よしつぐ} (鹿児島市立病院 小児科)

司会：伊藤^{いとう} 克己^{かつみ} (東京女子医科大学腎センター 腎臓小児科)

シンポジウム

1

9月12日(木)(16:00～17:20) 第1会場

『小児腎移植におけるMMFの現状と問題点』

司会：穴戸清一郎^{ししど せいいちろう} (東京都立清瀬小児病院 泌尿器科)

藤澤^{ふじさわ} 正人^{まさひと} (神戸大学 泌尿器科)

共催：日本ロシュ(株)

「小児腎移植におけるMMF最近の知見—文献的考察—」

藤澤^{ふじさわ} 正人^{まさひと} (神戸大学 泌尿器科)

「小児腎移植におけるMMFの使用経験」

穴戸清一郎^{ししど せいいちろう} (東京都立清瀬小児病院 泌尿器科)

シンポジウム
2

「当院小児科における MMF 投与の経験」

後藤 芳充 (名古屋第二赤十字病院腎臓病総合医療センター 小児科)

「小児腎移植における MMF 使用の経験」

渡井 至彦 (北海道大学 泌尿器科)

「当施設における MMF の使用経験」

近本 裕子 (東京女子医科大学 腎臓小児科)

9月12日(木)(16:00~17:20) 第2会場

『小児期腎性骨異常栄養症の治療戦略』

司会: 里村 憲一 (大阪府立母子保健総合医療センター 第2小児内科)

本田 雅敬 (東京都立清瀬小児病院 腎内科)

「小児期腎性骨異常栄養症の疫学—アンケート調査から」

里村 憲一 (大阪府立母子保健総合医療センター 第2小児内科)

「二次性副甲状腺機能亢進症の進展機序」

田中 弘之 (岡山大学 小児科)

「副甲状腺ホルモン値のコントロール目標」

幡谷 浩史 (東京都立清瀬小児病院 腎内科)

「血清カルシウム値とリン値のコントロール目標」

服部 元史 (東京女子医科大学 腎臓小児科)

Interactive
session

9月13日(金)(8:40~10:00) 第1会場

『CAPD vs 移植 —あなたはどのように考えますか—』

司会: 白髪 宏司 (埼玉県済生会栗橋病院 小児科)

星井 桜子 (国立療養所西札幌病院 小児科)

共催: 旭化成(株)

I .CAPDの限界から移植に至った症例Y.O君とその家族に学ぶ

「「からだ」は起死回生の移植、「こころ」はおそすぎた春

—長期透析児の移植の難しさをY.O君に学ぶ—

吉村 仁志 (埼玉県立小児医療センター 腎臓科 (現 沖縄県立中部病院小児科))

「腹膜透析療法の長期化により患児・家族に及ぼす影響

~父親の介入が強いY・O君の症例を経験して~」

馬庭 幸子 (埼玉県立小児医療センター 幼児学童第一病棟)

「著明な心機能障害を克服して移植を成功させた症例 YO 君の
残された問題について～移植医の立場から～」

^{とようら ま き こ}
豊浦麻記子（東京女子医科大学 腎臓小児科）

「CAPD の限界から移植に至った症例 YO 君とその家族に学ぶ
～移植ナースから～」

^{すずき ひろみ}
鈴木 博美（東京女子医科大学病院腎センター 5 階）

II. 移植チャンスを失いかけた症例 KT 君に学ぶ

「本当に移植できるの？...KT 君とともに戦った 4 年間」

^{なかむら ともこ}
中村 智子（横浜市立大学 小児科）

「移植医から」

^{ながふち ひろゆき}
永渕 弘之（東京女子医科大学）

イブニング セミナー

9 月 12 日（木）（18:00～19:00） 第 1 会場

『腎臓の発生と腎奇形の病理』

演者：^{ながた みちお}長田通夫（筑波大学 病理部）

司会：^{しまだ けんじ}島田 憲次（大阪府立母子保健総合医療センター 泌尿器科）

共催：中外製薬（株）

9 月 12 日（木）（18:00～19:00） 第 2 会場

『生体腎移植にみるさまざまな家族—小児・思春期の場合—』

演者：^{はるき しげかず}春木 繁一（松江青葉クリニック /
東京女子医科大学腎臓病総合医療センター）

司会：^{よしむら のりお}吉村 了勇（京都府立医科大学 移植・内分泌外科）

共催：藤沢薬品工業（株）

ランチョン セミナー

9 月 13 日（金）（12:00～13:00） 第 1 会場

『小児 PD 療法の現状と問題点』

演者：^{ほんだ まさたか}本田 雅敬（東京都立清瀬小児病院 腎内科）

司会：^{おおた かずお}太田 和夫（太田医学研究所）

共催：バクスター（株）

9 月 13 日（金）（12:00～13:00） 2 会場

『The role of Simulect in renal transplantation』

演者：^{パトリック ニオーデ}Patrick Niaudet（Service de Nephrology Pediatrique
Hôpital Necker-Enfants Malades）

司会：^{はせがわ あきら}長谷川 昭（東邦大学医学部 腎臓学）

共催：ノバルティスファーマ（株）

一般演題プログラム

第1日目 午後

9月12日(木) 第1会場(2階「仙寿」)

13:00~13:40 HUS

【座長】^{みやた}宮田 ^{ひろし}曠 (近畿大学医学部堺病院 小児科)

-
- 1 病原性大腸菌(O-157、ペロ毒素2)による溶血性尿毒症症候群の1例
- カリウム代謝、蛋白尿の推移を中心に -
^{よこやま}横山 ^{たかし}隆 (札幌徳洲会病院 腎臓科)
 - 2 APD装置によるCCPDを行い良好な経過を得た溶血性尿毒症症候群幼児の1例
^{かめざき}亀崎 ^{けんたろう}健太郎 (九州大学 小児科)
 - 3 両側大脳基底核および脳幹壊死に陥った溶血性尿毒症症候群
^{ながい}永井 ^{たくひと}琢人 (名古屋第二赤十字病院腎臓病総合医療センター 小児科)
 - 4 当院で経験した溶血性尿毒症症候群22例の臨床的解析
^{おくやま}奥山 ^{けんいち}健一 (横浜市立大学市民総合医療センター 小児科)

9月12日(木) 第1会場(2階「仙寿」)

13:40~14:20 腎不全1

【座長】^{やなぎはら}柳原 ^{としお}俊雄 (新潟県吉田病院 小児科)

-
- 5 発症2週間後に透析を要した紫斑病性腎炎の1例
^{ながさこ}永迫 ^{ひろのぶ}博信 (鹿児島大学 小児科)
 - 6 cANA陽性の急速進行性腎炎の1症例
^{ふるえ}古江 ^{たくき}健樹 (県立広島病院, 小児科)
 - 7 感染症を契機に間質性腎炎を来とし急性腎不全に至ったIgA腎症の2例
^{みぎた}右田 ^{かずひろ}和寛 (奈良県立奈良病院 小児科)
- 学童前期に末期腎不全に至った多発性嚢胞を伴う巣状分節性糸球体硬化症の兄弟例
^{いそがわ}磯川 ^{さだゆき}貞之 (近畿大学 小児科)

第 1 日 目 午 後

9 月 12 日 (木) 第 1 会場 (2 階「仙寿」)

14:20～15:00 腎不全 2

【座長】赤司 俊雄^{あかし としお ニ} (埼玉県立小児医療センター 腎臓科)

-
- 9 腎血管性高血圧、高度蛋白尿、腎不全にて発症した大動脈炎症候群の 1 女児例
芦田 明^{あしだ あきら} (大阪医科大学 小児科)
 - 10 腎被膜下出血をきたしたネフロン癆の 1 女児例
石原 正行^{いしはら まさゆき} (高知医科大学 小児科)
 - 11 リトドリンおよび硫酸マグネシウムの母体投与により腎機能障害を呈したと考えられた新生児例
塚原 宏一^{つかはら ひろかず} (福井医科大学 小児科)
 - 12 膀胱腫瘍により急性腎不全を呈した 1 例
石原 俊二^{いしはら しゅんじ} (新潟県立吉田病院 小児科)

9 月 12 日 (木) 第 2 会場 (2 階「クリスタルホール」)

13:00～13:50 腎移植 1

【座長】星長 清隆^{ほしなが きよたか} (藤田保健衛生大学 泌尿器科)

-
- 13 腎移植後に尿管膀胱吻合部に膀胱憩室を合併した一例
宮村 正和^{みやむら まさかず} (埼玉県立小児医療センター 腎臓科)
 - 14 献腎移植後に LDH の高度上昇を認めた一例
大森 多恵^{おおもり たえ} (東京女子医科大学腎臓病総合医療センター 腎臓小児科)
 - 15 移植腎に発生した急性巣状細菌性腎炎の 1 例
関根 裕司^{せきね ゆうじ} (静岡県立こども病院 腎臓内科)
 - 16 腎移植後アデノウイルス感染症の一小児例
荻野 大助^{おぎの だいすけ} (東京女子医科大学 腎臓小児科)
 - 17 腎移植後、DDAVP を用い安全に夜尿症の治療を行いえた 1 例
鈴木 俊明^{すずき としあき} (新潟大学 小児科)

第1日目 午後

9月12日(木) 第2会場(2階「クリスタルホール」)

13:50～14:20 看護1

【座長】大橋^{おおはし} 信子^{のぶこ}(東京女子医科大学病院)

18 アトピー性皮膚炎を伴った乳児の腹膜透析管理

上野^{うえの} 里恵^{りえ}(名古屋第二赤十字病院 1-9病棟)

19 透析療法を要したHUS患児の看護～集団看護と個別看護の比較検討～

藤田^{ふじた} 恵子^{けいこ}(大阪医科大学附属病院 33病棟)

20 溶血性尿毒症症候群による脳症をきたした幼児の看護

太田^{おおた} 有美^{ありみ}(名古屋第二赤十字病院 ICU)

9月12日(木) 第2会場(2階「クリスタルホール」)

14:20～14:50 看護2

【座長】古庄^{ふるじょう}あゆみ(あいち小児保健医療総合センター)

21 腹膜透析カテーテルトラブルにより血液透析を行った乳児と母親に対する透析室でのケア

大野^{おおの} 真輝^{まき}(名古屋第二赤十字病院血液浄化センター CAPD外来)

22 腹膜透析導入時クリティカルパス

杉原^{すぎはら} 功恵^{いさえ}(名古屋第二赤十字病院 1-9病棟)

23 新設された“こども病院”の看護スタッフに対する腹膜透析学習プログラムの評価

林^{はやし} 里美^{さとみ}(あいち小児保健医療総合センター 21病棟)

第 2 日 目 午 前

9 月 13 日 (金) 第 1 会場 (2 階「仙寿」)

8:00~8:40 腹膜透析 1

【座長】^{はせがわ ひろふみ}長谷川廣文 (近畿大学 血液・腎臓・膠原病内科)

24 新しい落差式自動腹膜灌流装置“イージーケア”の小児での使用経験

^{おおた かずひで}太田 和秀 (金沢大学 小児科)

25 自動腹膜透析装置の排液不足が原因で嘔吐をきたした 2 症例

^{みやむら まさかず}宮村 正和 (埼玉県立小児医療センター 腎臓科)

26 腹膜透析で効果的な除水を達成し急性腎不全を管理し得た超低出生体重児・双胎間輸血症候群供血児の 1 例

^{ふじた なおや}藤田 直也 (豊橋市民病院 小児科)

27 被嚢性腹膜硬化症による敗血症に低ブライミング容量エンドトキシン除去カラム (PMX-05R) が有効であった一男児例

^{なかくら ひょうご}中倉 兵庫 (東京女子医科大学 腎臓小児科)

第 2 日 目 午 後

9 月 13 日 (金) 第 1 会場 (2 階「仙寿」)

13:30~14:20 腹膜透析 2

【座長】^{たかはし しょうり}高橋 昌里 (駿河台日本大学病院 小児科)

28 透析患児における心機能の評価

^{かめい こういち}亀井 宏一 (清瀬小児病院 腎内科)

29 成長ホルモン投与後に著明な PTH 上昇を呈した PD 患児の検討

^{わだ なおひろ}和田 尚弘 (静岡県立こども病院 腎臓内科)

30 維持腹膜透析中に多臓器不全を併発した慢性腎不全の 1 例

^{いぶき しょうご}伊吹 将吾 (藤田保健衛生大学 小児科)

31 セラチアによる難治性腹膜炎をくり返した腹膜透析 (PD) 例

^{ほしい さくらこ}星井 桜子 (国立療養所西札幌病院 小児科)

32 腎移植後の硬化性被嚢性腹膜炎に対して、腸管癒着剥離・固定術を施行した一例

^{おおしま けいすけ}大島 圭介 (兵庫医科大学 小児科)

第2日目 午後

9月13日（金） 第1会場（2階「仙寿」）

14:20～14:50 血液浄化法1

【座長】 都築 ^{つづき} 一夫（社会保険中京病院 小児科）

33 持続的血液濾過透析装置 TR520 による slow low efficient frequent dialysis の試み

^{いたみ} 伊丹 ^{のりとも} 儀友（日鋼記念病院 腎センター）

34 小児における急性期血液浄化

^{なかじま} 中島 ^{たいじ} 泰志（都立清瀬小児病院 腎臓内科）

35 重症小児に対する持続的血液浄化法 - 当院における 68 例のまとめ -

^{いながき} 稲垣 ^{てつじ} 徹史（静岡県立こども病院 腎臓内科）

9月13日（金） 第1会場（2階「仙寿」）

14:50～15:20 血液浄化法2

【座長】 伊丹 ^{いたみ} 儀友（日鋼記念病院 腎センター）

36 高アンモニア血症を呈し CHDF を施行した慢性腎不全の女性例

^{ひさの} 久野 ^{まさたか} 正貴（昭和大学 小児科）

37 1ヶ月の長期にわたり血液浄化を要した APSGN の1例

^{たなか} 田中 ^{まみこ} 真美子（新潟大学 小児科）

38 持続的血液濾過にエンドトキシン吸着療法を組み合わせ施行した低体重児の1例

^{やなぎさわ} 柳澤 ^{ひろつぐ} 敦広（静岡県立こども病院 腎臓内科）

第 2 日 目 午 前

9 月 13 日 (金) 第 2 会場 (2 階「クリスタルホール」)

8:00~8:40 腎移植 2

【座長】相川^{あいかわ} 厚^{あつし} (東邦大学大森病院 腎内科)

39 移植後に巣状糸球体硬化症を再発し、ステロイドパルス療法と血漿交換により寛解に
いたった一症例

豊浦^{とようら} 麻記子^{まきこ} (沖縄県立中部病院 小児科)

40 生体腎移植後に腹膜透析再導入となったシスチン症の一例

牛島^{うしじま} 克実^{かつみ} (あいち小児保健医療総合センター 腎臓科)

41 小児腎移植患者に発症した PTDM の 2 例

山田^{やまだ} 晃郎^{あきお} (社会保険中京病院 小児科)

42 移植術後 1 年以上を経過し糖尿病を発症した小児生体腎移植の 2 例

佐藤^{さとう} 裕之^{ひろゆき} (東京都立清瀬小児病院 泌尿器科)

第 2 日 目 午 後

9 月 13 日 (金) 第 2 会場 (2 階「クリスタルホール」)

13:30~14:20 先天性異常

【座長】野々村^{ののむら} 克也^{かつや} (北海道大学 泌尿器科)

43 Potter sequence の 1 症例

小寺^{こてら} 史子^{ふみこ} (関西医科大学付属病院 小児科)

44 異なった経過をとった前部尿道憩室の 2 例

後藤^{ごとう} 隆文^{たかふみ} (国立病院岡山医療センター 小児外科)

45 Denys-Drash 症候群の 3 例

山村^{やまむら} 幸代^{さちよ} (大阪府立母子保健総合医療センター 第 2 小児内科)

46 乳児期に根治術を施行した膀胱尿管逆流症 15 例の検討

佐々木^{ささき} ひとみ^み (藤田保健衛生大学病院 泌尿器科)

47 Kabuki 症候群における腎疾患の臨床的検討

北山^{きたやま} 浩嗣^{ひろつぐ} (静岡こども病院 腎臓内科)

第2日目 午後

9月13日（金） 第2会場（2階「クリスタルホール」）

14:20～15:00 腎移植3

【座長】^{うえむら}上村 ^{おさむ}治（あいち小児保健医療総合センター 腎臓科）

48 腎移植後リンパ球増殖性疾患（PTLD）の再発時に rituximab を投与し著効した一例

^{のづ}野津 ^{かんだい}寛大（神戸大学 小児科）

49 Basiliximab を用いた小児腎移植の1例

^{あらい}新井 ^{けんじ}兼司（東邦大学 腎臓学）

50 小児腎移植におけるタクロリムス trough level の投与量モニターとしての限界

^{うえむら}上村 ^{おさむ}治（あいち小児保健医療総合センター 腎臓科）

51 小児腎移植におけるステロイド離脱療法、多施設共同研究1990-2001年の結果報告

^{もとやま}本山 ^{おさむ}治（東邦大学 第一小児科）